Denka

Possibility
of
chemistry

2026年度 (2027年3月期)　第２四半期
決算説明会資料

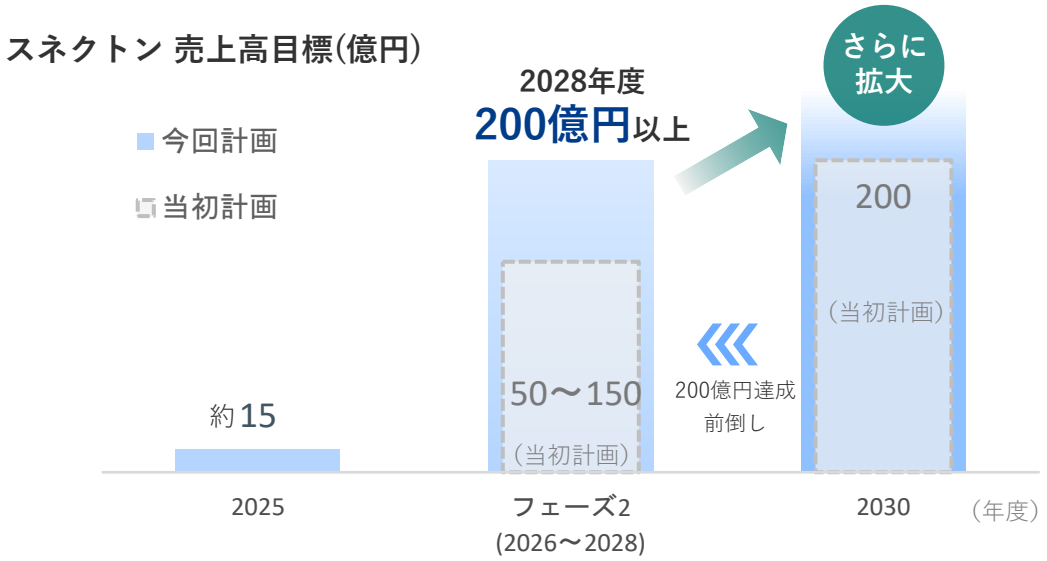
証券コード：4061

デンカ株式会社

2026年11月9日

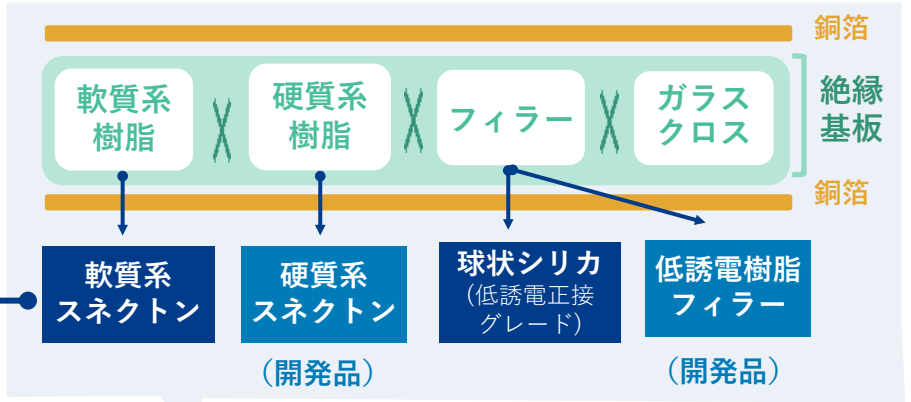
Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 軟質系スネクトン：想定以上のペースでの需要拡大を受け、追加の設備増強を検討中



※スネクトン：
低誘電有機絶縁樹脂。伝送損失を大幅に低減する優れた誘電正接と加工性を両立する**唯一無二の材料**

リジッド銅張積層板（リジッドCCL）の構成材料



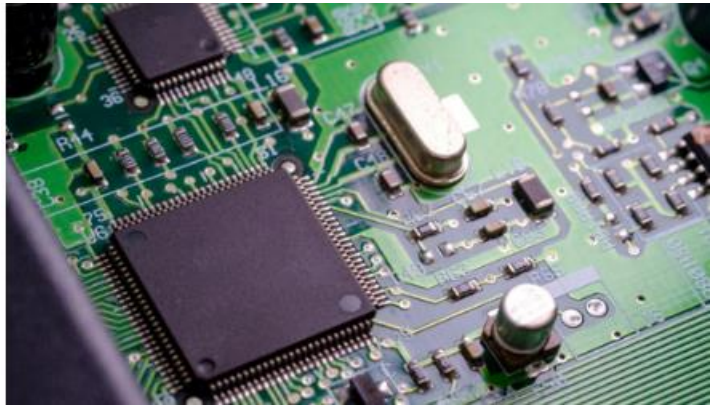
軟質系スネクトン

最新グレード（M8・M9相当）において認定が各社で完了、販売スケジュール続々確定中
⇒デファクト化が進展

大口顧客向けに2027年下期からの販売スケジュールも確定（M9相当）

想定以上のペースでの需要拡大を受け、能力増強を急ぎ検討中

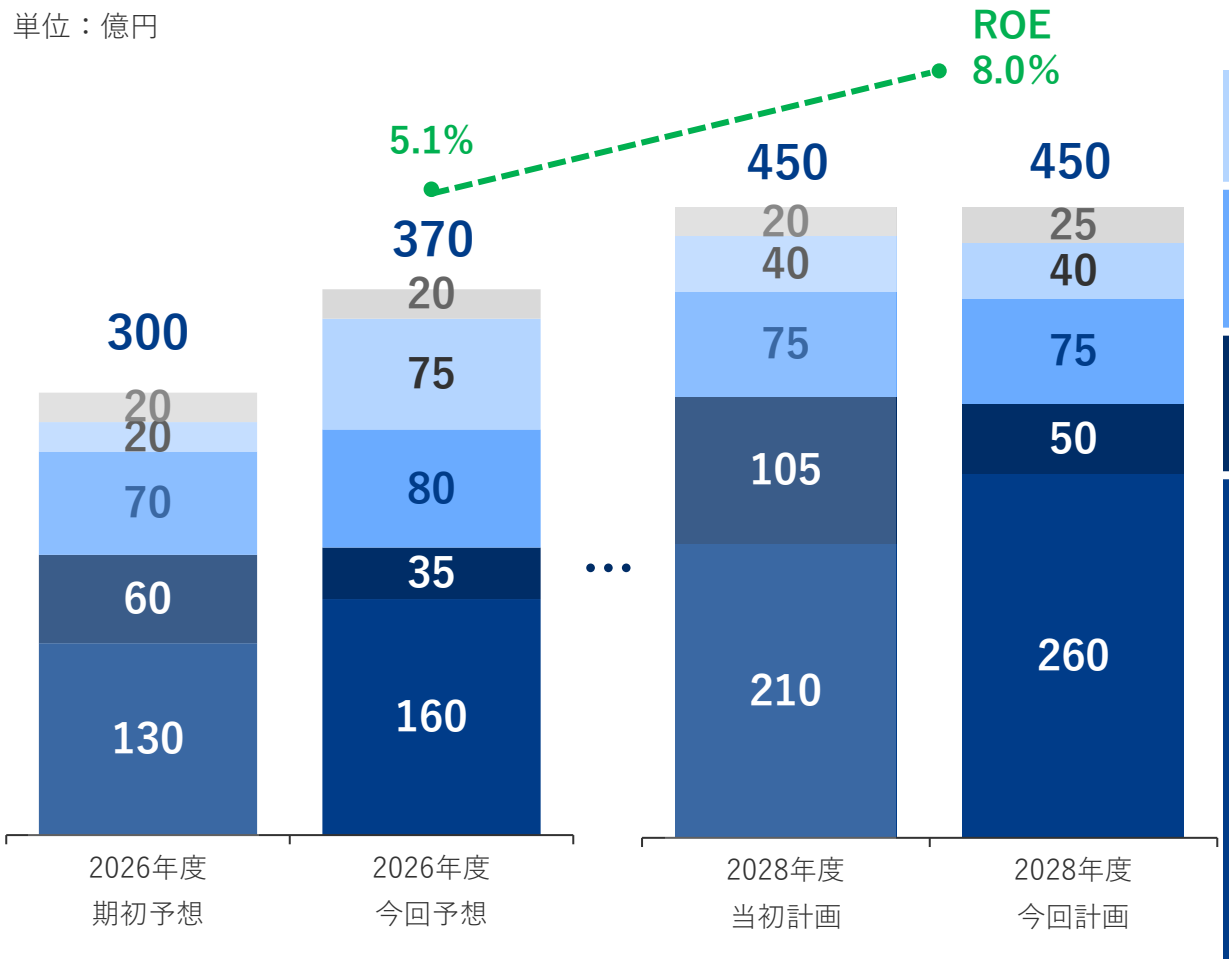
【投資内容（検討中）】
能力増強：倍増
投資額：10億円程度



Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ AI関連・電力インフラ向け製品の販売が好調な電子・先端プロダクツの大幅増益により、ライフイノベーションは下振れ可能性も、2028年度計画は変更なし（営業利益：450億円、ROE8.0%）

単位：億円



	2026年度 期初予想vs今回計画	2028年度 当初計画vs今回計画
ポリマーソリューション	在庫影響＋36	当初計画並み
エラストマー・ インフラソリューション	在庫影響＋10	当初計画並み
ライフイノベーション	抗原迅速診断キット： 前期出荷の市中在庫の調整が長期化	抗原迅速診断キット： 市場環境を反映した蓋然性の高い計画値に見直し
電子・先端プロダクツ	**AI関連・電力インフラ向け製品需要は計画上振れ** 在庫影響＋10 中東情勢影響（減産）＋10 【期初　△35】 アセチレンブラック△15 その他　△20 【今回　△25】 アセチレンブラック△25 その他　±0	**AI関連・電力インフラ向け製品需要は計画上振れ** AI関連製品(スネクトン等)： 需要拡大により増益 アセチレンブラック： 中東情勢影響（減産）△30を前提にしても、 タイ新拠点上振れ（ESS等）などにより増益

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 2027年4月にポリマーソリューションの販売部門のスチレン関連事業の販売受託業務を行う新会社「ノードケミカル株式会社」を設立、2028年4月に製造部門・販売部門を承継予定

■ 迅速・機動的な意思決定を実現し、資本提携、JV化、アライアンス、IPOなどの成長戦略の選択肢を確保

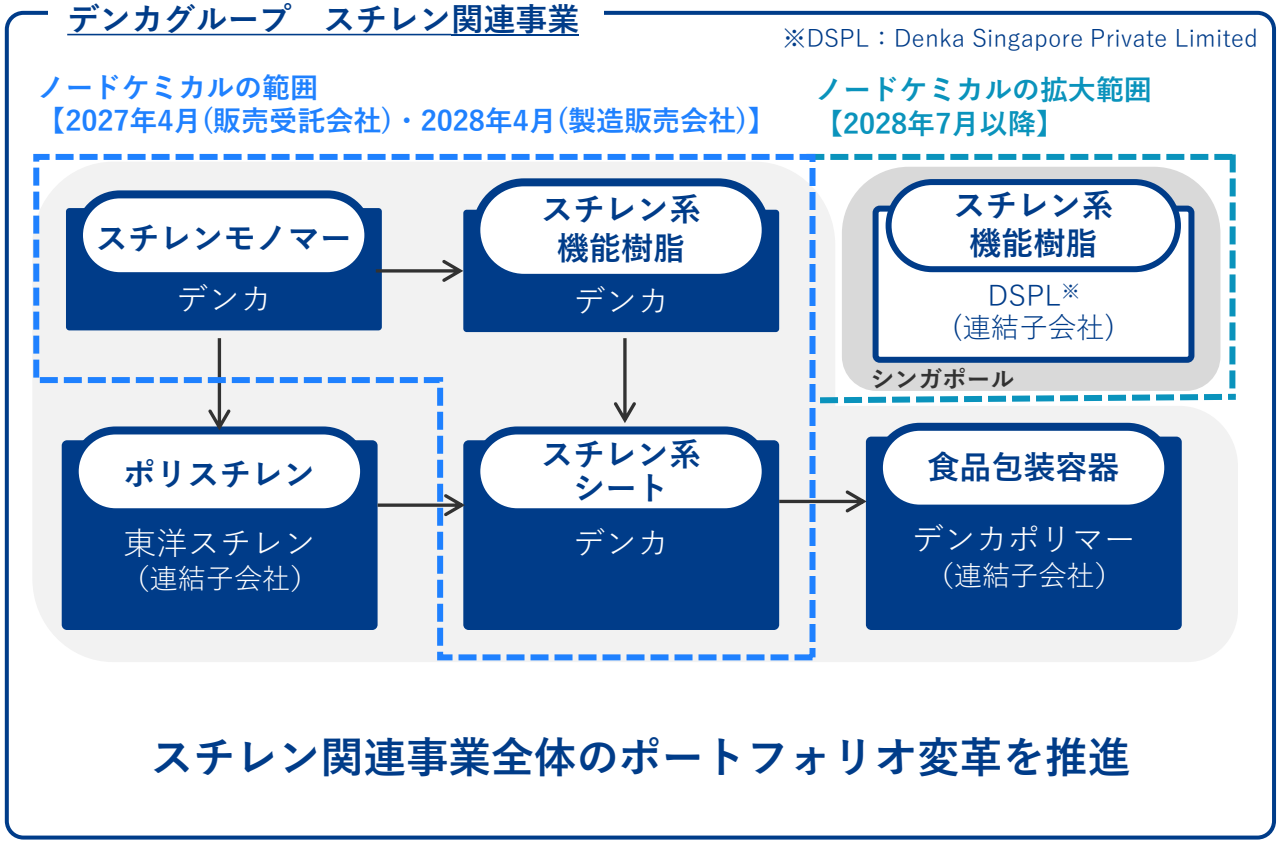
ノードケミカル 設立の目的

- 迅速・機動的な意思決定、自律的な経営を実現
  ⇒**事業競争力の強化＆企業価値向上**
- 将来的な資本提携、JV化、アライアンス等の戦略的提携、IPOを含む多様な成長戦略の選択肢を確保
  ⇒**事業環境変化に柔軟に対応できる事業基盤を構築**

主要スケジュール(予定) 対象事業

新会社 ノードケミカル㈱ 設立	2026年12月	
販売受託会社として事業開始	2027年4月	スチレンモノマー、機能樹脂及びシート製品の販売業務の受託
製造販売会社として事業開始	2028年4月	スチレンモノマー、機能樹脂及びシート製品の製造部門・販売部門を承継
ノードケミカルのシンガポール新会社の事業開始	2028年7月以降	DSPLの機能樹脂の製造・販売事業をシンガポール新会社に移管

スチレン関連事業 ノードケミカルの範囲



スチレン関連事業全体のポートフォリオ変革を推進

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.
Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ **営業利益：抜本的対策効果は計画通り上期＋62億円（2025年度比）**

■ **特別損益：上期は△91億円。通期で一定の特別損失を見込むが、特別利益の計上などで補填することを計画**

最新状況	設備	DPEは、製造設備の安全な状態での休止を目的とした、原材料や中間品の抜き取り処分を完了した
	従業員	DPEは、人員の適正化を進めている （従業員数　2025年3月末時点：約250名→2025年12月末時点：約140名→ 2026年10月末時点：約70名→2027年1月以降(予定)：40名強）
	ステークホルダー	DPEは、今後の費用負担を最小化すべく、各ステークホルダーとの協議を継続中

単位：億円

		1Q	2Q	下期	通期
営業利益	抜本的対策効果 (2025年度比)	＋30	＋32	0	+62
特別損益	DPE関連損失	△47 （原材料等の抜取作業に伴う労務費などの費用）	△44 （原材料等の抜取作業に伴う労務費などの費用）	下期も一定の費用が特別損失として発生	
	政策保有株式売却益等	0	0	検討	補填
	繰延税金資産の計上	0	0		

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

Denka

2026年度2Q 決算概要 (P7-P16)

■ **営業利益：247億円（前年比　＋150億円）**

AI関連と電力インフラ向け需要拡大、DPE操業停止効果＋62に加え、
在庫影響 ＋81(ポリマーソリューション＋51ほか)により大幅増益

■ **純利益　：　69億円（前年比　＋30億円）**

特別損失：事業整理損等（DPE関連等）　2025年上期△84(設備内の原材料等の評価減、原材料等の抜取作業費用など)
2026年上期△91(原材料等の抜取作業に伴う労務費等の費用)

特別利益：2025年上期＋82（大船工場用地売却益）→　2026年上期　なし

2026年度 通期予想 (P17-P28)

■ **営業利益：370億円（期初予想比＋70億円、前年比＋108億円）**
■ **純利益　：160億円（期初予想比±　0億円、前年比＋　3億円）**

営業利益：電子・先端プロダクツはAI関連と電力インフラ向け需要拡大を受け上方修正、
(期初予想比)　ライフイノベーションは抗原迅速診断キットを下方修正、
在庫影響のプラス効果残存＋60(ポリマーソリューション＋36ほか)を反映

純利益　：クロロプレンゴム事業の抜本的対策の進捗等に合わせ、一定の特別損失計上を見込むものの、
政策保有株式売却益等の特別利益で補填

株主還元 (P29)

■ 配当予想：100円/株から変更なし（総還元性向54%）
■ 今後の配当方針：総還元性向50%（経営計画8年間累計）を目安にしたうえで、
1株当たり配当額の維持、増加を目指す

経営説明会

■ 12月15日に経営説明会を開催予定
トピックス：電子・先端プロダクツの成長戦略、最新の状況、今後のロードマップなどについての詳細を説明

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

2026年度(2027年3月期)第2四半期
決算概要

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 営業利益：大幅増益（前年比、8月予想比）

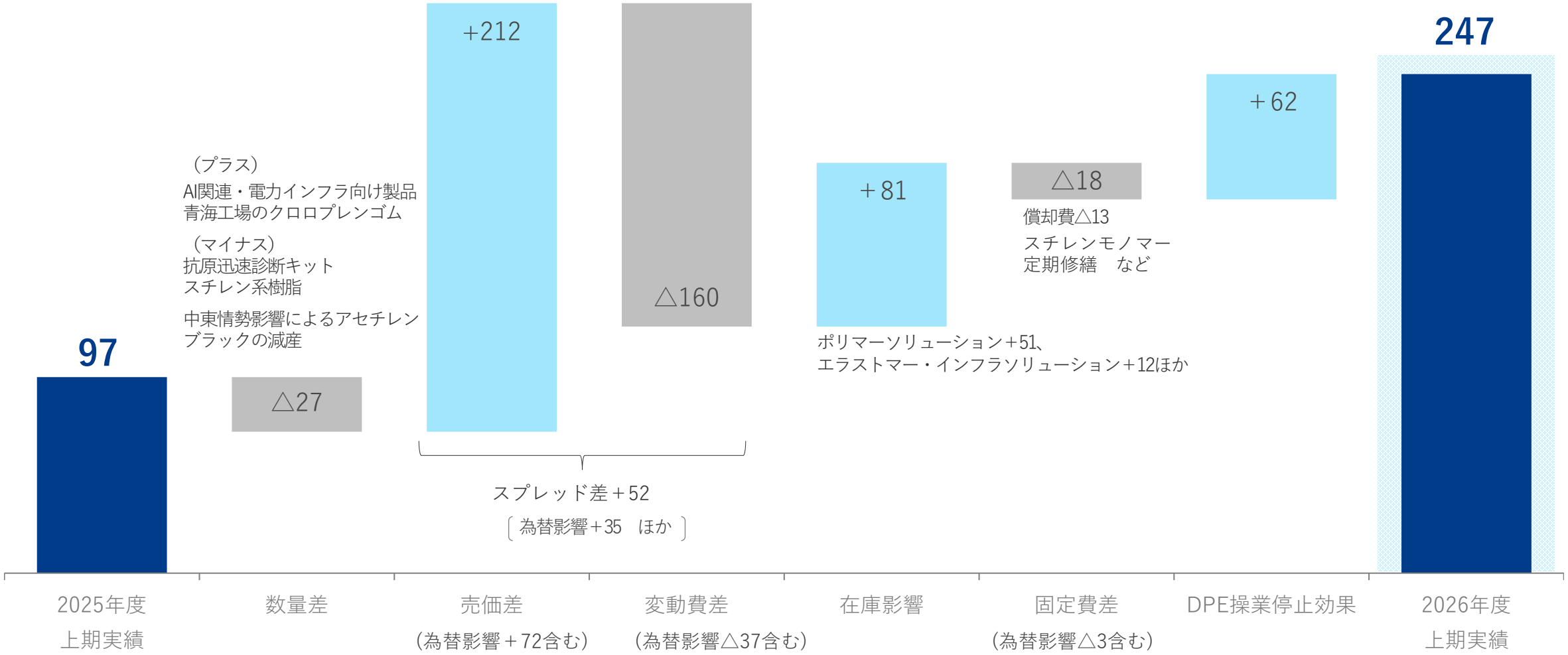
単位：億円	2025年度 上期実績	2026年度 上期実績	（前年比）	2026年度 8月予想	（8月予想比）
売上高	1,967	**2,087**	+120	2,050	+37
営業利益	97	**247**	+150	170	+77
営業利益率	5.0%	**11.8%**	+6.9%	8.3%	+3.5%
経常利益	68	**212**	+144	110	+102
特別利益：大船工場用地売却益	82	**0**			
特別損失：事業整理損失等(DPE関連)	△ 84	**△ 91**			
特別損失：事業整理損失等(その他)	△ 10	**△ 14**			
特別損益：その他	5	**0**			
純利益	39	**69**	+30	0	+69
為替レート（円/＄）	146.2	**160.5**		160.4	
国産ナフサ（円/Kリットル）	65,000	**107,600**		99,300	

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 抗原迅速診断キット・スチレン系樹脂の販売減も、AI関連と電力インフラ向け需要拡大、DPE操業停止効果に加え、在庫影響により大幅増益

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円



Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

Denka

■ 電子・先端プロダクツ、エラストマー・インフラソリューション、ポリマーソリューションが増益

単位：億円

売上高	2025年度 上期実績	2026年度 上期実績	増減	数量差	売価差	DPE 操業停止効果
電子・先端プロダクツ	501	**561**	+60	+8	+52	
ライフイノベーション	214	**198**	△17	△17	+0	
エラストマー・インフラソリューション	499	**481**	△17	+8	+35	△60
ポリマーソリューション	654	**767**	+113	△12	+125	
その他/消去差	98	**79**	△19	△19	-	
合計	1,967	**2,087**	+120	△32	+212	△60

営業利益	2025年度 上期実績	2026年度 上期実績	増減	数量差	売価差	コスト差等	DPE 操業停止効果
電子・先端プロダクツ	63	**83**	+20	+3	+52	△35	
ライフイノベーション	38	**22**	△17	△33	+0	+16	
エラストマー・インフラソリューション	△34	**57**	+91	+20	+35	△27	+62
ポリマーソリューション	15	**72**	+57	△16	+125	△52	
その他/消去差	15	**13**	△2	△2	-	-	
合計	97	**247**	+150	△27	+212	△97	+62

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 電子・先端プロダクツとライフイノベーションが増益

単位：億円

売上高	2024年度				2025年度				2026年度		1Q比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	**2Q**	（増減）
電子・先端プロダクツ	219	232	225	247	236	265	258	285	264	**297**	+34
ライフイノベーション	78	146	127	82	66	148	135	56	70	**128**	+58
エラストマー・インフラソリューション	292	272	280	272	258	241	229	248	237	**245**	+8
ポリマーソリューション	326	349	349	330	338	316	278	309	361	**407**	+46
その他/消去差	38	40	44	56	43	56	40	37	39	**41**	+2
合計	952	1,038	1,025	987	941	1,026	941	935	970	**1,117**	+148

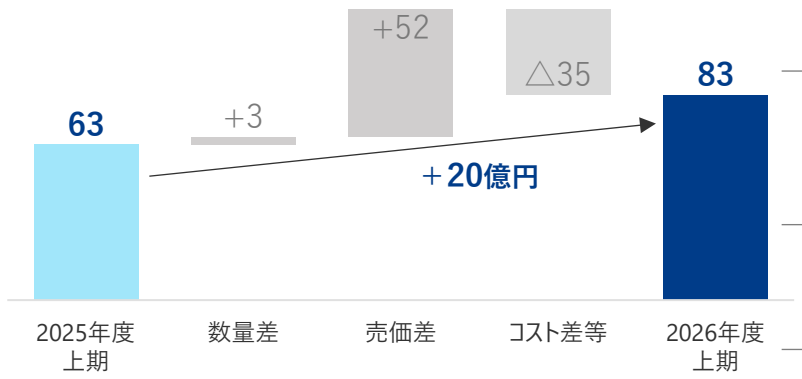
営業利益	2024年度				2025年度				2026年度		1Q比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	**2Q**	（増減）
電子・先端プロダクツ	23	27	20	22	25	38	34	41	37	**47**	+10
ライフイノベーション	17	40	19	20	2	36	28	△4	2	**19**	+17
エラストマー・インフラソリューション	△2	△29	△26	△23	△14	△20	11	24	27	**29**	+2
ポリマーソリューション	3	4	4	1	4	11	5	16	36	**36**	△0
その他/消去差	7	5	7	5	6	9	6	3	7	**6**	△2
合計	47	47	24	26	23	74	85	80	110	**137**	+27

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

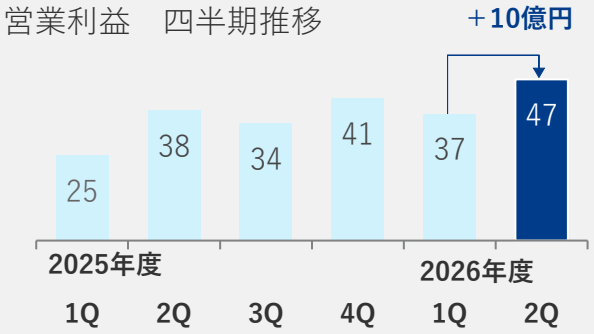
■ AI関連・電力インフラ向け需要拡大により数量差および売価構成良化

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円



営業利益　四半期推移



2Q単体(1Q比)
・アセチレンブラック減産影響本格化も、球状シリカ・球状アルミナなど全般的に販売が増え、増益

差異理由 (前年比)

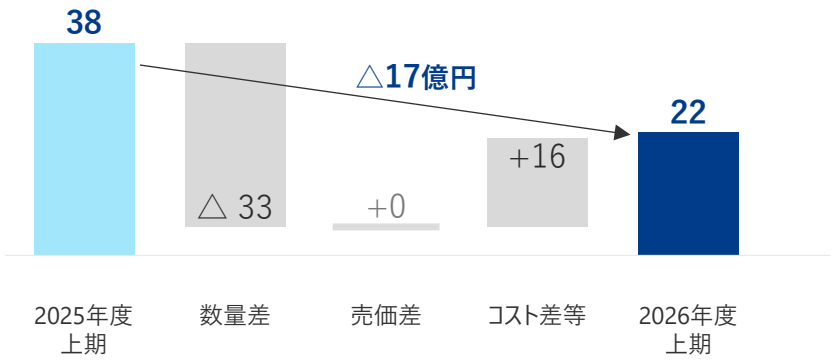
	数量差	用途別 AI関連・電力インフラ	用途別 半導体・電子部品（AI除く）	用途別 その他	売価差	コスト差等
スネクトン	→	**樹脂基板用途** 下期よりAI向け販売が本格化	–	–	→ 前年並	
球状シリカ	↗	**樹脂基板用途** AI向け好調が継続 **光フェルール用途** 拡大が継続	**封止材用途** 緩やかな需要回復が継続	–	↗ 原燃料価格上昇に伴う値上げ 構成差(AI関連増)	↘ 原燃料価格上昇 償却費増△3
球状アルミナ	→	**放熱封止材用途** AI向け好調が継続	**TIM用途** 緩やかな需要回復が継続	**xEV用途** 欧州向け低調		
高機能フィルム	↗	–	緩やかに回復	–	↗ 原燃料価格上昇に伴う値上げ	
アセチレンブラック	↘	**電力インフラ向け** 高圧ケーブル需要堅調も中東情勢影響により減産、ESS向けは急伸	–	**xEV用途** 欧州向け低調	↗ 原燃料価格上昇に伴う値上げ 構成差(電力インフラ向け増)	
アルシンク	→	**電力インフラ向け** 好調継続	–	**電鉄向け** 需要堅調	↗ 構成差(電力インフラ向け増)	
窒化珪素(粉)	↘	–	–	**放熱基板向け・ベアリングボール向け** EV市場低調	→ 前年並	
セラミックス基板(窒化珪素基板・窒化アルミ基板)	↘	–	–	**xEV用途** 欧州向け低調 **電鉄向け** 引き続き堅調	↗ 計画並みに値上げ進捗	

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

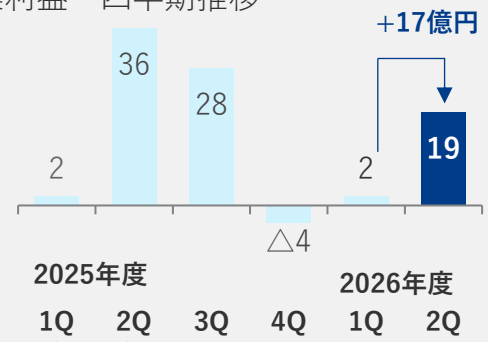
■ 抗原迅速診断キット：前期出荷の市中在庫の調整が長期化し、出荷数量が大幅減

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円



営業利益　四半期推移



2Q単体(1Q比)
・ワクチンの出荷開始、感染症の流行により抗原迅速診断キットの販売増

差異理由 (前年比)

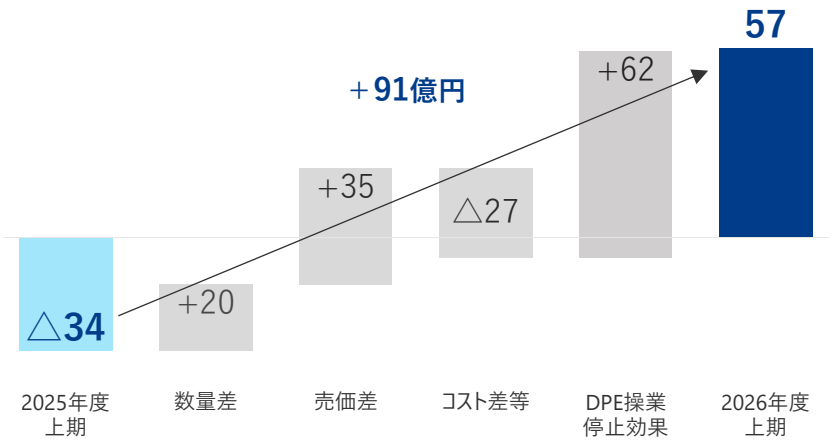
	数量差		売価差		コスト差等
インフルエンザワクチン	↘	一部出荷時期のずれ	→	前年並	↗ 研究費減+6 在庫影響 ほか
抗原迅速診断キット	↓	前期出荷の市中在庫の調整が長期化し、出荷減	→	同上	
臨床試薬(炎症マーカー等)	↗	カイノス社連結化による増分を含む緩やかな成長	→	同上	

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

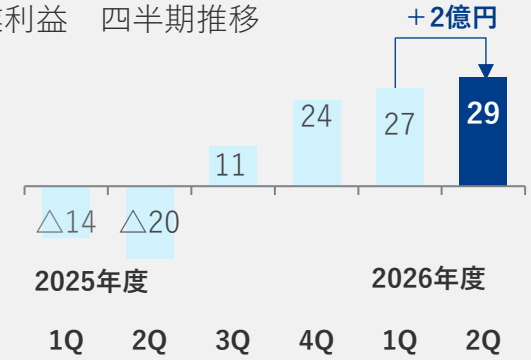
■ 青海クロロプレンゴムの販売増、DPE操業停止効果により大幅増益

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円



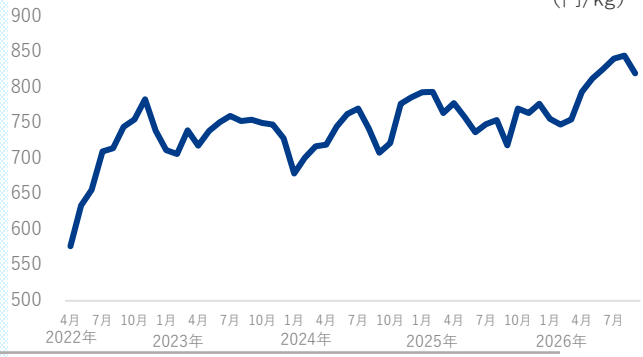
営業利益　四半期推移



2Q単体(1Q比)
・１Q並み

差異理由（前年比）

	数量差	売価差	コスト差等
クロロプレンゴム	需要は前年並も、DPE品からの切替により青海工場品の出荷増	・為替影響：プラス ・為替除く影響：プラス 【通関統計】輸出単価（ドライ＋ラテックス）（円/kg）	[マイナス] 原燃料価格上昇 [プラス] 在庫影響＋12
特殊混和材	前年並	前年並	

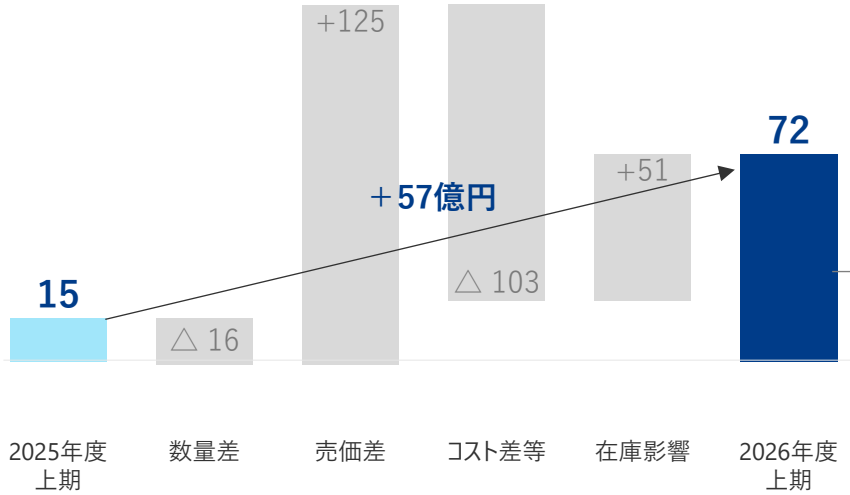


Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

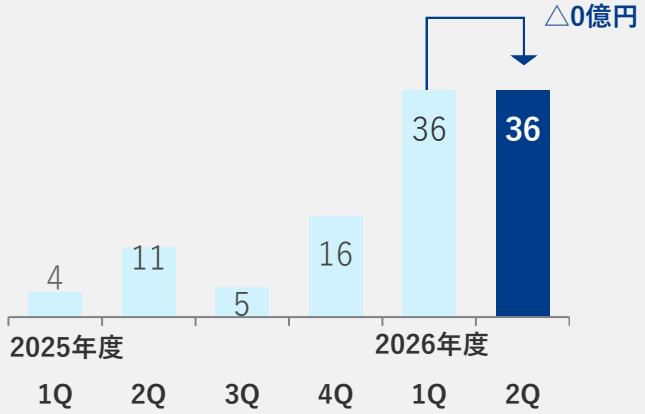
■ スチレン系樹脂の販売減も、在庫影響＋51のプラス効果残存により大幅増益

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円



営業利益　四半期推移



2Q単体(1Q比)
1Q並み

差異理由 (前年比)

	数量差	売価差	コスト差等
MS樹脂	**PCモニター向け導光板用途** 中国品との競合による販売減	前年並	[マイナス] 原燃料価格上昇 [プラス] 在庫影響+51
AS・ABS・透明樹脂など	需要低調による販売減	原燃料価格上昇に伴う価格改定	
食包シート・容器	前年並		
Toyokalon	生産集約による数量減		生産集約によりコスト削減

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

Denka

■ AI関連・電力インフラ向け需要増および在庫影響のプラス効果により上振れ

単位：億円

売上高	2026年度 上期 8月予想	2026年度 上期 実績	増減	数量差	売価差	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	550	**561**	＋11	＋6	＋5	
ライフイノベーション	170	**198**	＋28	＋26	＋1	
エラストマー・インフラソリューション	500	**481**	△ 19	△ 20	＋1	±0
ポリマーソリューション	730	**767**	＋37	＋17	＋21	
その他/消去差	100	**79**	△ 21	△ 21	-	
合計	2,050	**2,087**	＋37	＋9	＋28	±0

営業利益	2026年度 上期 8月予想	2026年度 上期 実績	増減	数量差	売価差	コスト差等	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	60	**83**	＋23	＋11	＋5	＋8	
ライフイノベーション	10	**22**	＋12	＋7	＋1	＋3	
エラストマー・インフラソリューション	50	**57**	＋7	＋4	＋1	＋1	±0
ポリマーソリューション	40	**72**	＋32	△ 6	＋21	＋17	
その他/消去差	10	**13**	＋3	＋3	＋0	△ 0	
合計	170	**247**	＋77	＋20	＋28	＋29	±0

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

2026年度(2027年3月期)
業績予想

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 期初予想から上方修正

単位：億円	2025年度 上期実績	2025年度 下期実績	**2025年度 実績**	2026年度 上期実績	2026年度 下期予想	**2026年度 今回予想**	（前年比）	（期初予想比）
売上高	1,967	1,875	**3,842**	2,087	2,163	**4,250**	+408	△ 250
営業利益	97	165	**262**	247	123	**370**	+108	+70
営業利益率	5.0%	8.8%	**6.8%**	11.8%	5.7%	**8.7%**	+1.9%	+2.0%
経常利益	68	125	**193**	212	48	**260**	+67	+60
特別利益：政策保有株式売却益、用地売却益 等	82	126	**208**	-				
特別損失：事業整理損失等(DPE関連)	△ 84	△ 100	**△ 184**	△ 91	損失			
特別損失：事業整理損失等(その他)	△ 10	△ 17	**△ 27**	△ 14				
特別損益：その他(負ののれん等)	5	19	**24**	-	-	**-**		
純利益	39	118	**157**	69	91	**160**	+3	±0
為替レート (円/$)	146.2	154.3	**150.2**	160.5	158.0	**159.2**		
国産ナフサ (円/Kリットル)	65,000	67,000	**65,800**	107,600	89,200	**98,400**		

補填

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

Denka

■ AI関連・電力インフラ向けは期初想定以上に拡大
■ 抗原迅速診断キットは前期出荷の市中在庫の調整が長期化

天気記号　（良い）　（悪い）

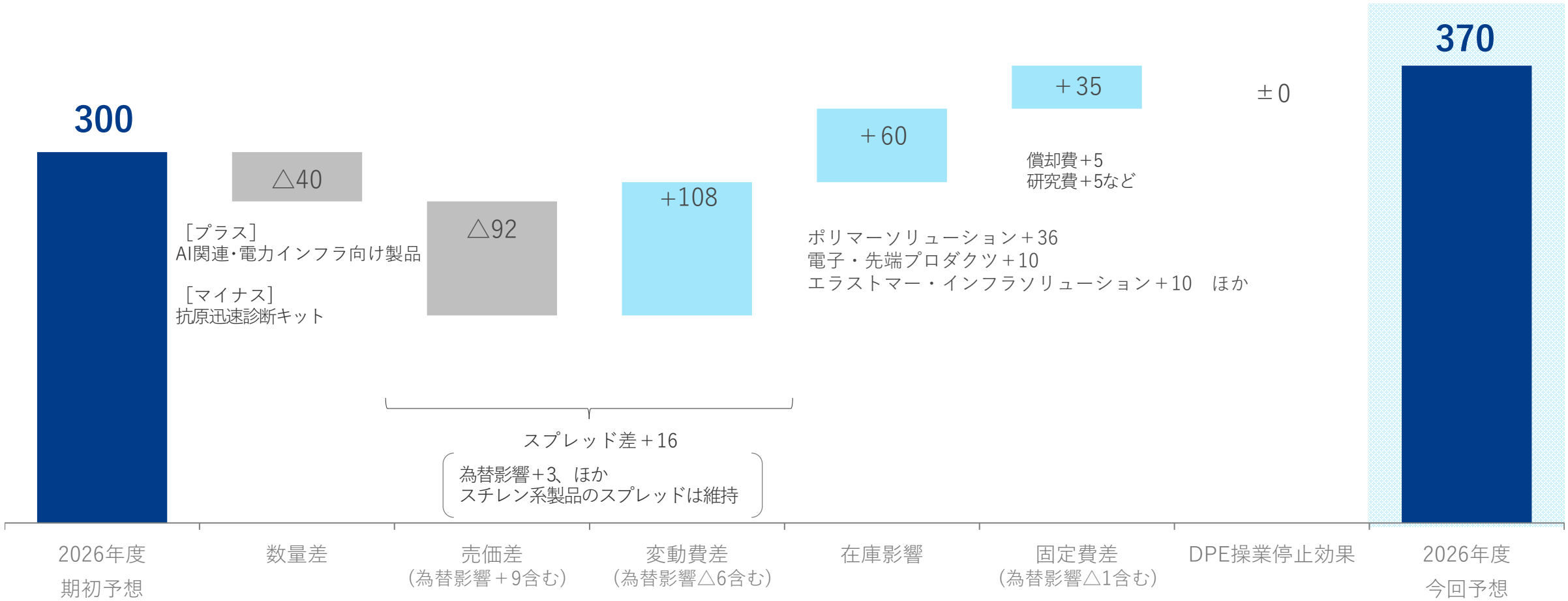
	（市場動向）	2026年度 期初予想		2026年度 今回予想	
電子・先端プロダクツ	**半導体・電子部品**	AI関連	堅調な成長が継続	AI関連	期初想定以上のペースで成長
		AI関連以外	鈍い回復が継続	AI関連以外	（変更なし）
	電力インフラ（高圧ケーブル・ESS等）	高圧ケーブル	堅調な成長が継続	高圧ケーブル	（変更なし）
		ESS	需要の急伸	ESS	期初想定以上のペースで需要急伸
	xEV	前年並		（変更なし）	
ライフイノベーション	**感染症検査（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）**	2025年度並みの流行を想定		前期出荷の市中在庫の調整が長期化	
エラストマー・インフラソリューション	**クロロプレンゴム**	需要低調が継続、世界需要23万トン		（変更なし）	
ポリマーソリューション	**樹脂**	PC、家電向け 雑貨類向け 食品容器向け	需要低調	PC、家電向け 雑貨類向け 食品容器向け	（変更なし）

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 抗原迅速診断キットが大幅減も、AI関連・電力インフラ向け販売増、在庫影響 により上方修正

単位：億円

営業利益 差異分析(期初予想比)



Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ ライフイノベーションが下方修正も、それ以外のセグメントが上方修正により全体でも上方修正

単位：億円

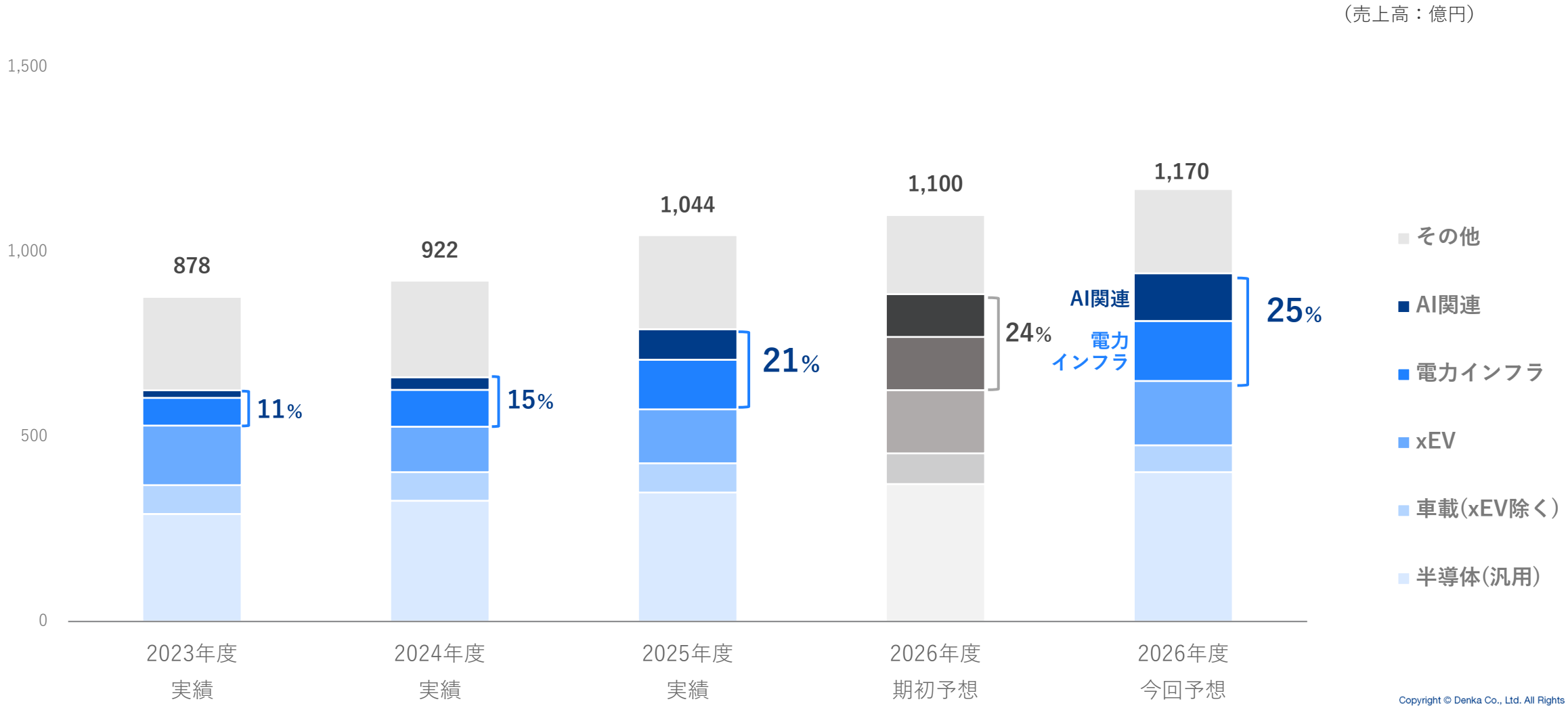
売上高	2026年度 期初予想	2026年度 今回予想	増減	数量差	売価差	DPE 操業停止効果
電子・先端プロダクツ	1,100	**1,170**	+70	+58	+12	
ライフイノベーション	450	**400**	△50	△53	+3	
エラストマー・インフラソリューション	1,050	**1,000**	△50	△54	+4	±0
ポリマーソリューション	1,700	**1,500**	△200	△89	△111	
その他/消去差	200	**180**	△20	△20	-	
合計	4,500	**4,250**	△250	△158	△92	±0

営業利益	2026年度 期初予想	2026年度 今回予想	増減	数量差	売価差	コスト差等	DPE 操業停止効果
電子・先端プロダクツ	130	**160**	+30	+8	+12	+9	
ライフイノベーション	60	**35**	△25	△48	+3	+21	
エラストマー・インフラソリューション	70	**80**	+10	△3	+4	+9	±0
ポリマーソリューション	20	**75**	+55	+3	△111	+163	
その他/消去差	20	**20**	+0	+0	-	△0	
合計	300	**370**	+70	△40	△92	+202	±0

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ AI関連と電力インフラ向けの需要拡大が期初予想を上回る

売上高用途別構成 推移

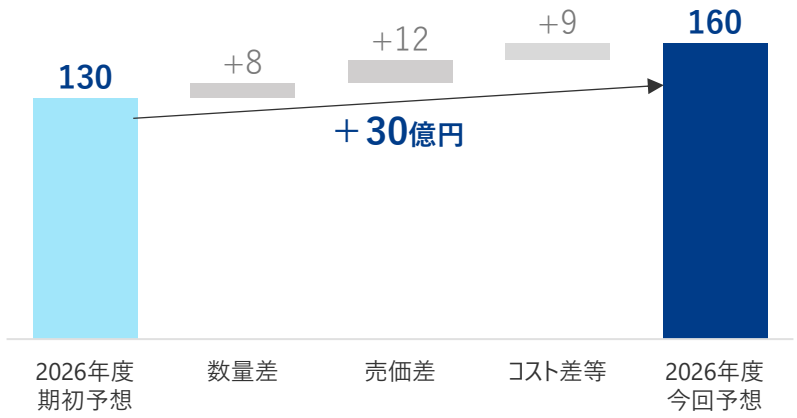


Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ AI関連・電力インフラ向け需要拡大により数量差および売価構成良化

営業利益 差異分析(期初予想比)

単位：億円



営業利益 推移



差異理由(期初予想比)	数量差	用途別 AI関連・電力インフラ	用途別 半導体・電子部品(AI除く)	用途別 その他	売価差	コスト差等
スネクトン	→	**樹脂基板用途** 期初予想通り下期よりAI向け販売本格化	–	–	→	期初予想並
球状シリカ	↗	**樹脂基板用途** 期初予想を上回る **光フェルール用途** 期初予想を上回る	**封止材用途** 期初予想並	–	↗	構成差(AI向け増)
球状アルミナ	→	**放熱封止材用途** 期初予想を上回る	**TIM用途** 下振れ	**xEV用途** 期初予想並	↗	構成差(AI向け増)
高機能フィルム	↗	–	中東情勢影響が軽微	–	→	期初想定並
アセチレンブラック	↘	**電力インフラ向け** ESS向けは期初予想を大きく上回り、高圧ケーブル向けは中東情勢影響による減産が長期化	–	**xEV用途** 期初予想並	→	期初想定並
アルシンク	→	**電力インフラ向け** 期初予想並		**電鉄向け** 期初予想並	→	期初想定並
窒化珪素(粉)	→	–	–	**放熱基板向け・ベアリングボール向け** 期初想定並	→	期初予想並
セラミックス基板(窒化珪素基板・窒化アルミ基板)	→	–	–	**xEV用途** 期初予想並 **電鉄向け** 期初予想並	→	期初予想並

↗

償却費減＋3

在庫影響＋10

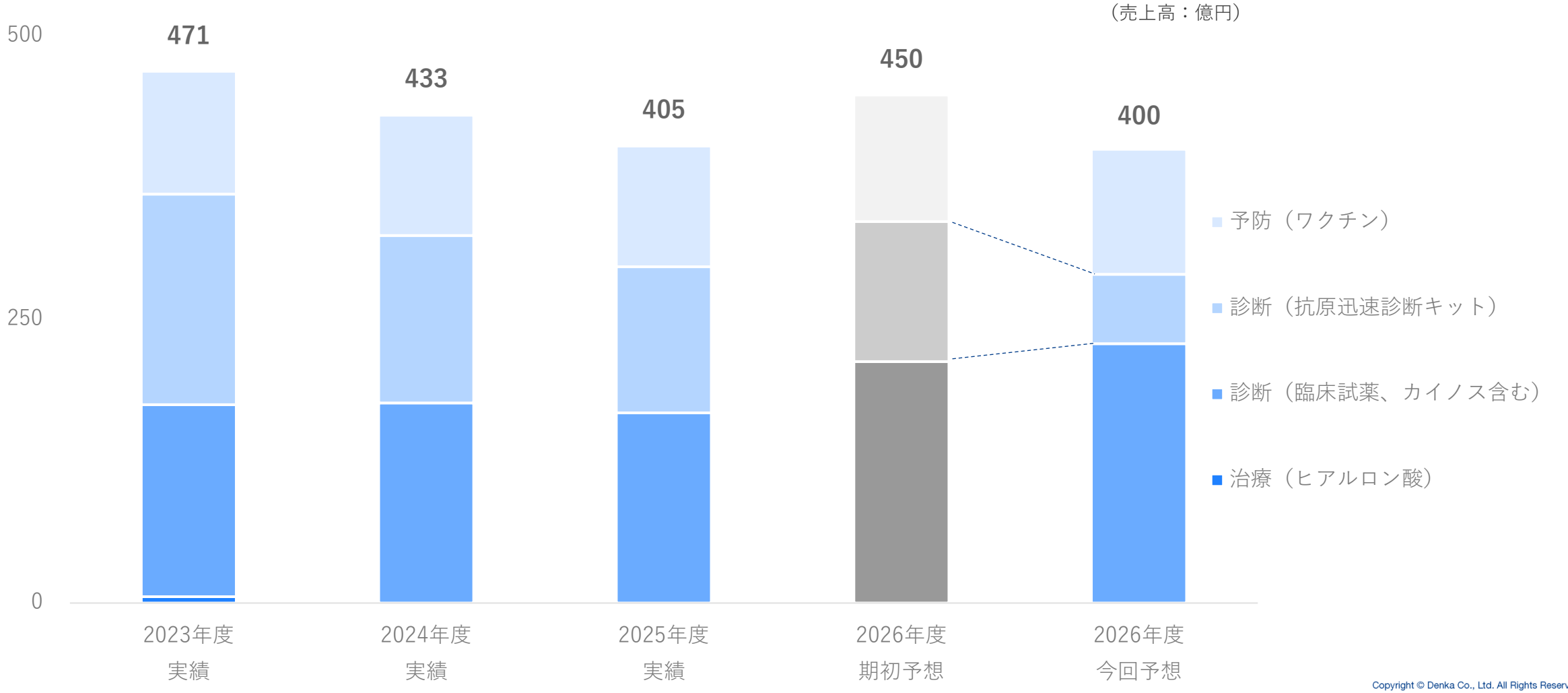
他

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 抗原迅速診断キット：前期出荷の市中在庫の調整が長期化し、出荷数量が大幅減

※2023年1月、高分子ヒアルロン酸製剤の受託製造終了

売上高用途別構成 推移

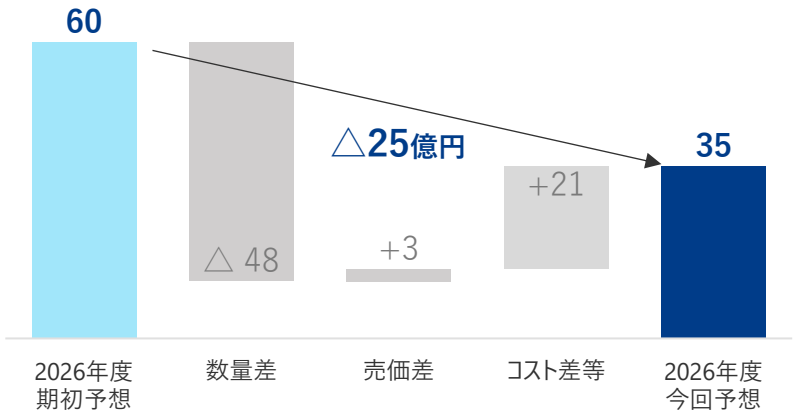


Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 抗原迅速診断キット：前期出荷の市中在庫の調整が長期化し、出荷数量が大幅減

営業利益 差異分析(期初予想比)

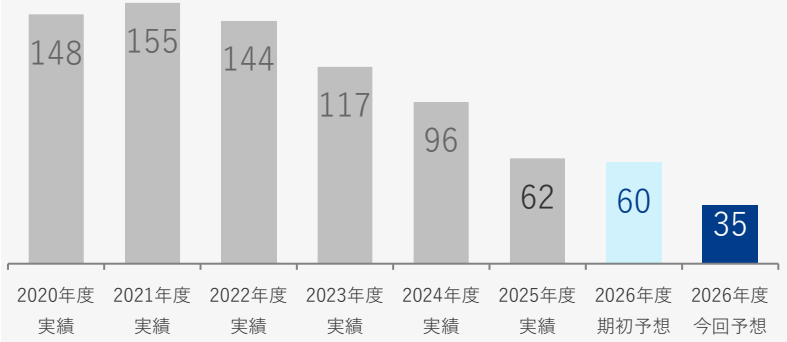
単位：億円



差異理由(期初予想比)

	数量差		売価差		コスト差等
インフルエンザワクチン	→	期初予想並	→	期初予想並	
抗原迅速診断キット	↓	前期出荷の市中在庫の調整が長期化し、期初予想を大幅に下回る	→	期初予想並	研究費減＋5 在庫影響　他
臨床試薬(炎症マーカー等、カイノス含む)	↗	期初予想を上回る	→	期初予想並	

営業利益 推移

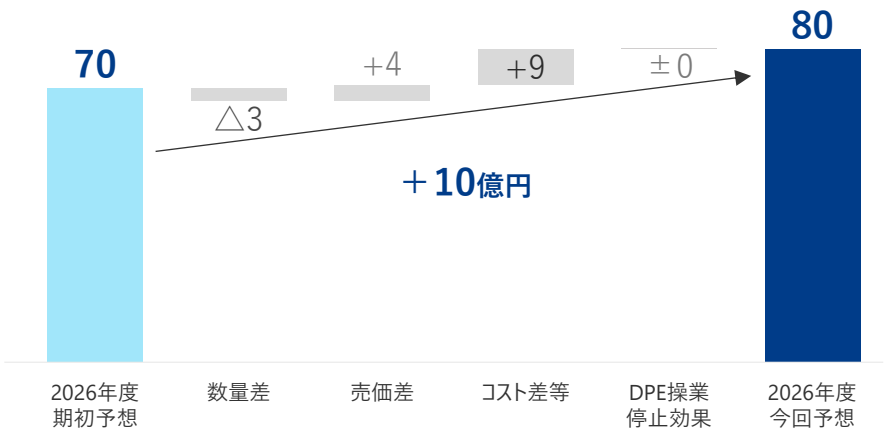


Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 在庫影響により上方修正

営業利益 差異分析(期初予想比)

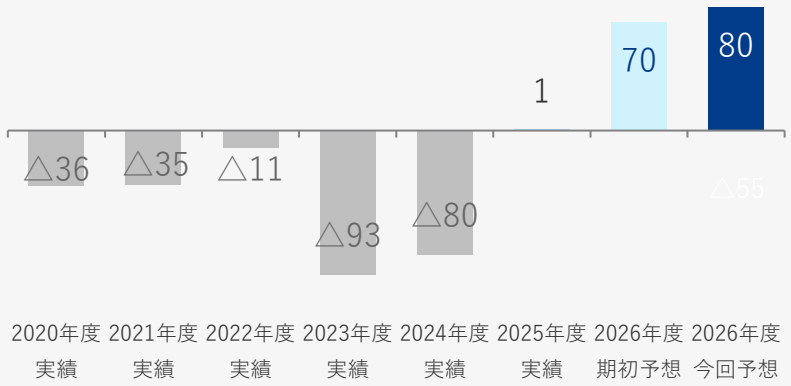
単位：億円



差異理由 (期初予想比)

	数量差	売価差	コスト差等
クロロプレンゴム	→ 期初予想並	→ 期初予想並	↗ 在庫影響+10 償却費減+2　ほか
特殊混和材	↘ 工事遅れにより期初予想を下回る	→ 期初予想並	

営業利益 推移

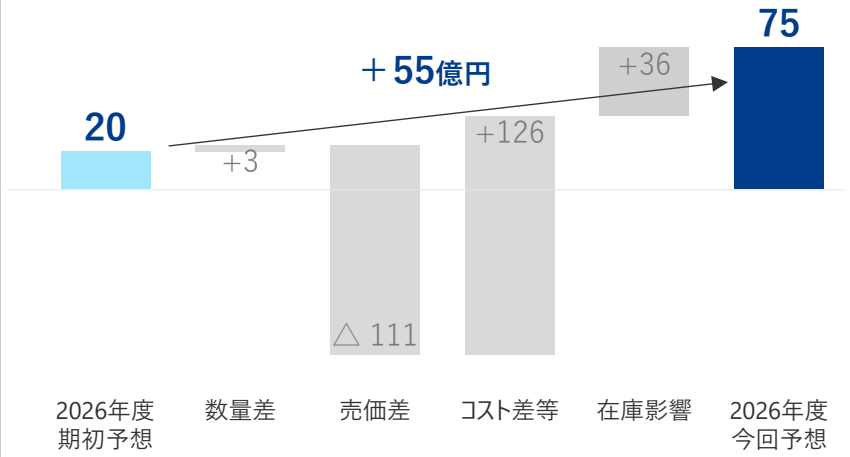


Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

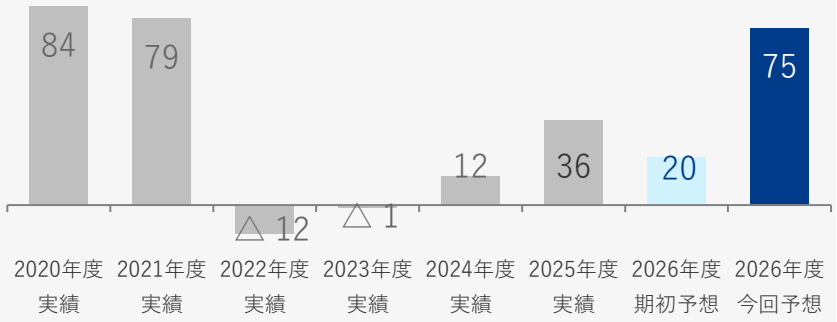
■ 在庫影響により上方修正

営業利益 差異分析(期初予想比)

単位：億円



営業利益 推移



差異理由(期初予想比)

	数量差	売価差	コスト差等
MS樹脂	**PCモニター向け導光板用途** 期初想定していた中東情勢影響は軽微も、中国品との競合による販売減で下振れ	スチレン系樹脂： 原燃料価格が期初想定を下回る （スプレッドは維持）	変動費：原燃料価格が期初想定を下回る 在庫影響+36
AS・ABS・透明樹脂など	期初想定していた中東情勢影響が軽微に留まり出荷増		
食包シート・容器	期初想定並	原燃料価格が期初想定を下回る （スプレッドは改善）	
Toyokalon	期初想定していた中東情勢影響が軽微に留まり出荷増	期初想定並	

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 償却費・研究費が減少

単位：億円

	設備投資・投融資額※1				減価償却費				研究開発費			
	上期（前年比）		通期（期初予想比）		上期（前年比）		通期（期初予想比）		上期（前年比）		通期（期初予想比）	
	2025年度	2026年度	2026年度		2025年度	2026年度	2026年度		2025年度	2026年度	2026年度	
	上期	**上期**	期初	**今回**	上期	**上期**	期初	**今回**	上期	**上期**	期初	**今回**
	実績	**実績**	予想	**予想**	実績	**実績**	予想	**予想**	実績	**実績**	予想	**予想**
電子・先端プロダクツ	117	**148**	250	変更なし	55	**58**	120	**117**	29	**32**	70	**70**
ライフイノベーション	12	**32**	40		21	**23**	42	**42**	23	**17**	40	**35**
エラストマー・インフラソリューション	38	**55**	100		42	**43**	90	**88**	13	**15**	30	**30**
ポリマーソリューション	23	**50**	70		25	**32**	64	**64**	10	**13**	20	**20**
その他/消去差	1	**2**	10		2	**2**	4	**4**	-			
合計	191	**288**	470		144	**157**	320	**315**	75	**76**	160	**155**

※1「その他」にCVC等を含む

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ キャッシュフローの改善を見込み、前年同額の100円/株を維持（期初予想から据え置き）

		2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 期初予想	2026年度 今回予想
当期純利益	(億円)	228	260	128	119	△123	157	160	160
1株当たり配当	(円/株)	125.0	145.0	100.0	100.0	100.0	100.0 (中間50.0 期末50.0)	100.0 (中間50.0 期末50.0)	100.0 (中間50.0 期末50.0)
配当額	(億円)	108	125	86	86	86	86	86	86
配当性向		47%	48%	68%	72%	-	55%	54%	54%
自己株取得	(億円)	-	-	-	-	-	-	-	-
総還元額	(億円)	108	125	86	86	86	86	86	86
総還元性向		47%	48%	68%	72%	-	55%	54%	54%
減価償却額	(億円)	229	239	270	269	279	292	320	315
設備投資・投融資※	(億円)	423	356	394	440	700	608	470	470
有利子負債残高	(億円)	1,382	1,370	1,697	1,744	2,177	2,217	2,450	2,450
ネットDEレシオ		0.42倍	0.40倍	0.50倍	0.45倍	0.61倍	0.60倍	0.69倍	0.69倍
ROIC		**6.8%**	**7.3%**	**6.7%**	**2.5%**	**2.5%**	**4.2%**	**4.5%**	**5.6%**
ROE		**8.8%**	**9.4%**	**4.4%**	**4.0%**	**△4.1%**	**5.2%**	**5.1%**	**5.1%**
DOE		**4.2%**	**4.5%**	**2.9%**	**2.9%**	**2.9%**	**2.8%**	**2.7%**	**2.7%**

※CVC等を含む

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

Denka

単位：億円

売上高	2025年度 実績	2026年度 今回予想	増減	数量差	売価差	DPE 操業停止効果
電子・先端プロダクツ	1,044	**1,170**	+126	+19	+107	
ライフイノベーション	405	**400**	△ 5	△ 4	△ 1	
エラストマー・インフラソリューション	976	**1,000**	+24	+21	+65	△ 62
ポリマーソリューション	1,242	**1,500**	+258	+7	+252	
その他/消去差	176	**180**	+4	+4	-	
合計	3,842	**4,250**	+408	+47	+423	△ 62

営業利益	2025年度 実績	2026年度 今回予想	増減	数量差	売価差	コスト差等	DPE 操業停止効果
電子・先端プロダクツ	139	**160**	+21	+6	+107	△ 92	
ライフイノベーション	62	**35**	△ 27	△ 35	△ 1	+8	
エラストマー・インフラソリューション	1	**80**	+79	+21	+65	△ 69	+62
ポリマーソリューション	36	**75**	+39	△ 14	+252	△ 198	
その他/消去差	24	**20**	△ 4	△ 4	-	△ 0	
合計	262	**370**	+108	△ 26	+423	△ 351	+62

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

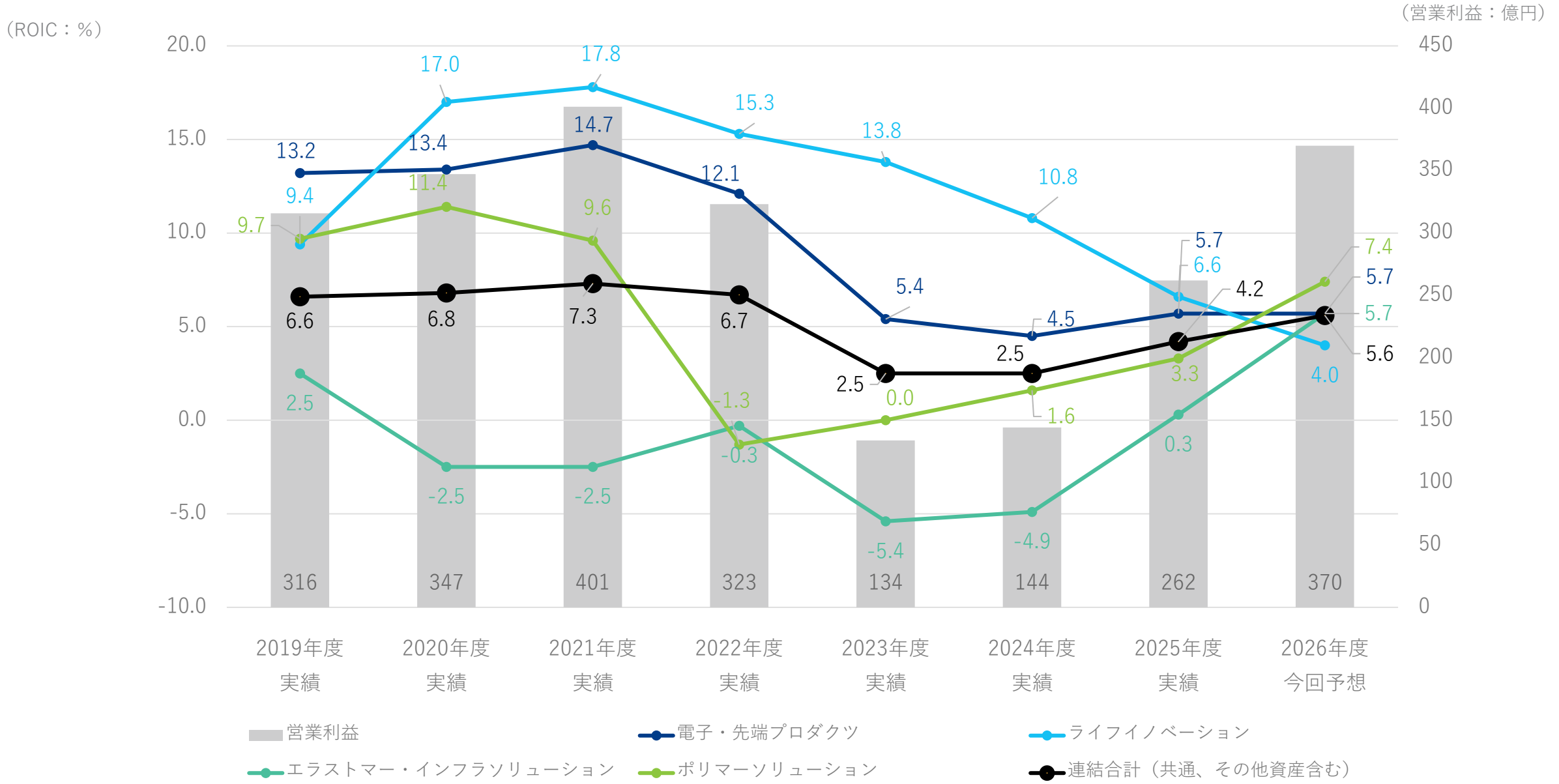
単位：億円

売上高	2024年度				2025年度				2026年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q実績	2Q実績	下期予想
電子・先端プロダクツ	219	232	225	247	236	265	258	285	264	297	609
ライフイノベーション	78	146	127	82	66	148	135	56	70	128	202
エラストマー・インフラソリューション	292	272	280	272	258	241	229	248	237	245	519
ポリマーソリューション	326	349	349	330	338	316	278	309	361	407	733
その他/消去差	38	40	44	56	43	56	40	37	39	41	101
合計	952	1,038	1,025	987	941	1,026	941	935	970	1,117	2,163

営業利益	2024年度				2025年度				2026年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q実績	2Q実績	下期予想
電子・先端プロダクツ	23	27	20	22	25	38	34	41	37	47	77
ライフイノベーション	17	40	19	20	2	36	28	△ 4	2	19	13
エラストマー・インフラソリューション	△2	△29	△26	△23	△14	△20	11	24	27	29	23
ポリマーソリューション	3	4	4	1	4	11	5	16	36	36	3
その他/消去差	7	5	7	5	6	9	6	3	7	6	7
合計	47	47	24	26	23	74	85	80	110	137	123

Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

参考　セグメント別ROIC



Copyright © Denka Co., Ltd. All Rights Reserved.

業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき、当社の判断による一定の前提の下に作成されており、リスクや不確定要素等の要因が含まれていること、これら会社の将来情報と実際の業績とは乖離する可能性があります。

世界に誇れる、化学を。

Denka

本資料に関するお問い合わせ先
デ　ン　カ　株　式　会　社
コーポレートコミュニケーション部

TEL　03-5290-5511
URL　https://www.denka.co.jp